

# 沖縄県立北部病院施設設備・電気設備等保守管理等業務委託仕様書

施設設備・電気設備等保守管理業務委託契約書第2条に規定する仕様書を次のとおり定める。なお、本仕様書は仕様の概要を記したものであり、詳細については甲の総務課長と乙の管理責任者による協議の上決定する。

## 1 就業場所 沖縄県立北部病院

## 2 就業時間

(1) 就業時間は、次のとおりとする。

ア 日勤 8:30～17:00

イ 長夜勤 16:00～ 9:00

ウ 短夜勤 22:00～ 6:30

(2) 勤務の割振りについては、病院が事前に指示する。その変更は事前の連絡により可能とする。なお、勤務を要しない日、又は暴風警報により業務停止命令があった場合においても円滑な業務処理上必要があれば病院の指示に従い従事するものとする。

## 3 業務内容

(1) ボイラーの運転に関する業務

ア ボイラーの操作及び運転に関する点検・記録(重油・給水の使用量・その他必要事項)

イ ボイラー及び付属装置の点検・整備・ペンキ塗装

ウ 定期的な煙管掃除

エ 軟水器及び給水・出水の点検・再生処理

オ 熱交換機の点検・整備

カ 各種ポンプ(温水・給水・油)の点検・整備・ペンキ塗装

キ オイルタンク・ホットウェルタンクの整備・保守管理

ク その他ボイラー技士の行うべき業務(ボイラー室の整理整頓・蒸気管の取り替え・蒸気トラップの点検・掃除等)

(2) 空気調和設備の保守管理に関する業務

ア ターボ冷凍機・チラーユニット・パッケージ・その他冷凍機・冷房設備の運転状態の点検・整備・記録・ペンキ塗装

イ 空調機・ファンコイルの点検・整備・フィルターの交換及び掃除

ウ 各種ポンプ(冷水・冷却水等)の点検・整備・記録・ペンキ塗装

エ 冷却塔・冷却塔ファン・ブースターファンの点検及び保守管理

- オ 各種配管(冷却管・冷却水管・ドレン管)の点検・整備・ペンキ塗装及び保守管理
- カ 各種Vベルトの点検及び調整・交換
- (3) 給排水衛生施設の保守点検修理に関する業務
  - ア 受水槽・高置水槽の点検保守管理
  - イ 各種ポンプ(揚水ポンプ等)の点検・整備・ペンキ塗装
  - ウ 各種配管・バルブ類の点検整備
  - エ 配水管・通気管・ルーフドレン管の点検修理
  - オ 衛生器具設備(洗面器・小便器・大便器・掃除流し等)の点検修理
  - カ ピット・マンホールの損傷の有無の点検整備
  - キ 各水槽の液面リレー・フロートスイッチの作動点検・掃除及び整備
  - ク 残留塩素の測定及び記録
  - ケ 雨水設備等に関する点検・修理
- (4) 建築物の維持管理及び修理に関する業務
  - ア 各種タイルの点検及び補修
  - イ 天井用ボードの点検及び補修
  - ウ テラスの点検及び補修
  - エ カーテンレール(クサリ等)・ブラインドの点検・補修及び取り付け
  - オ 各種壁の補修
  - カ 病室入り口ドア及び窓の点検及び補修
  - キ コンクリートのひび割れの修理
- (5) 器械備品の保守管理及び修理に関する業務
  - ア 医療用機器(薬用保冷库・製氷器等)の修理
  - イ 各種厨房用機器設備の点検及び修理
  - ウ 洗濯機・乾燥機等の点検・掃除及び修理
  - エ その他、院内設備機器の点検・掃除及び修理
- (6) 設備機械の保守管理に関する業務
  - ア 圧縮空気設備・吸引設備の点検・整備・注油・ストレーナーの掃除・フィルターの掃除・制御盤の点検及び記録・タンクの発錆の防止及びペンキ塗装
  - イ 搬送設備(エレベーター・ダムウォーター・ベルトコンベアー・自走台車・昇降リフト)点検整備及び修理
  - ウ 自動ドア、非常ドア等の修理
  - エ ガス設備(ガス湯沸かし器等)の点検及び修理
  - オ 液体酸素受け入れの立ち会い・計器の点検
  - カ EOG ガス設備の点検
  - キ 混合ガス設備の点検
  - ク 医療ガス設備(CE、O<sub>2</sub>、CO<sub>2</sub>、N<sub>2</sub>O、N<sub>2</sub>)等各マニホールドの点検

(7) 消防設備の保守管理に関する業務

- ア 防災センター業務
- イ 防災設備・非常用諸設備の監視業務
- ウ 消火設備(消火器・屋内消火栓。スプリンクラー)保守点検
- エ 避難設備(誘導灯等)の点検・整備(蛍光灯取替等)
- オ 排煙設備の点検・整備(排煙用ファンのVベルト等)
- カ 連結送水管の保守点検
- キ 煙感知器・熱感知器の点検及び交換

(8) その他業務

- ア 臨時的な構内の清掃
- イ 営繕業務
- ウ 設備機器・器具等の修理業務
- エ 電気主任の補佐的業務
- オ その他関連する業務

4 委託人員・要件

- (1) 施設設備保守管理業務を執行するため、日勤帯は5名以上、短夜勤帯は長夜勤者を含め2人以上、長夜勤帯は1名以上配置すること。なお、この人数は県職員を含むものとする。ただし、シフト編成において真にやむを得ない日が生じる場合は事前調整のうえ県職員と併せ4名以上とすることができる。
- (2) 病院施設設備等に関する予備知識を保有するものを配置すること。

5 特記事項

- (1) 業務を円滑に遂行するため、中央監視室業務マニュアル及び組織図を遵守し、職員の指導に従うこと。
- (2) 防災センター業務に関しては、可能な限り、自衛消防業務講習修了者を配置し、未受講者については会社の責任において順次受講させること。
- (3) 施設設備等保守管理業務日報により、業務の実施状況を報告すること。

6 留意事項

- (1) 発注者は、業務の実施について適正な履行を確保するため必要があると認める場合は、契約事業者に対し、業務の適正な履行のために必要な措置を指示するとともに、報告を求めることができる。
- (2) 発注者は、契約事業者が業務の適正な履行のために必要な措置を講じない場合は、改善のために必要な各種対策を指示することができる。
- (3) 契約事業者は、契約に関連する業務、その他の業務で、発注者から協力について要

望がある場合は、誠意をもって対応するものとする。

- (4) 契約事業者は、業務を履行する上で疑義等がある場合は、発注者の係員、同僚、上司等との連絡、相談等に努めるものとする。
- (5) 契約事業者は、業務を履行するに当たっては、利用者の安全管理、サービスの徹底を基本とするものとする。

## 7 遵守事項

- (1) 在職中及び退職後においても、業務上知り得た病院、取引先等の秘密を漏えいしないこと。
- (2) 職場における各種ハラスメントを禁止するとともに、その他労働者としてふさわしくない行為をしないこと。

- 8 この仕様書について疑義のある場合は、双方誠意をもって協議を行い処理するものとする。